

「nonono(ノノモ)」をお買い上げいただき 誠にありがとうございます

はじめて、商品開発部の福留春美です。

今回お買い上げいたしました「ノノモ」は、お肌のことを一番に考えて作られた除毛クリームです。さつそくお試しいただきたいのですが、ぜひその前に

私たちの「商品に対する想い」と「こだわり」について、少しだけお話をさせてください。

脱毛は、女性はもちろん男性も、世代を問わずニーズが高まっています。

清潔感のある印象のためにはムダ毛の処理はとても大切なことですよね。

カミソリで剃ったり、毛抜きで抜いたり、脱毛サロンに行ったり、除毛クリームを使ったり、方法は人それぞれです。

かくいう私も、ムダ毛の処理をしている一人ですが、

肌が弱いためカミソリを使うと肌が負けてしまい、

毛抜きだと毛穴のボツボツが目立つし、サロンに通うと費用も時間もかかる。

このまま死ぬまでムダ毛と付き合わないといけないのかと、本気で悩んでいました。

そこで自宅で簡単にできる除毛クリームを使ってみることにしたのですが、

塗つすぐひりひりする感じがしたり、洗い流すと肌が赤くかぶれていきました。

ネットで調べてみると、私と同じような症状で悩んでいる人がたくさんいました。

化粧品やサプリメントの商品開発に携わっていた私は、

「肌を守りながら除毛することはできないのか」と疑問に思い、調査してみると、

除毛剤の主成分である「チオグリコール酸カルシウム」が、毛を溶かすのと同時に肌のたんぱく質を溶かしてしまい、肌にダメージを与えることが分かりました。

そんな中、いきついたのが、卵殻膜です。

卵殻膜とは、卵の殻の内側にある薄い皮のことで、

最初は「たまご」と思いましたが、調べていくと、この薄い皮に含まれる成分のすごさに驚きました。

東京大学・東京農工大学による約10年の研究によって開発された卵殻膜エキスには、18種類のアミノ酸・ヒアルロン酸・コラーゲン・プロテオグリカンなどの美容成分がたっぷり含まれていたのです。

しかも、赤ちゃんの肌に一番多いⅢ型コラーゲン、通称「ベビーコラーゲン」の働きをサポートする成分も入っているため、肌に負担をかけるチオグリコール酸カルシウムと一緒に使うには理想的な成分でした！

こうして肌へのやさしさと除毛力を追求してできた試作品は、

美容成分が90%以上で「キメを整えながら除毛できる」を実現したのです。

しかし、試作品をモニター100名にアンケートしたところ、中身より容器に対する苦言が多く、手が汚れることや、塗りにくさ、匂いが苦手といった声も聞かれました。

そこで、除毛効果があることはもちろん、塗り易さも追及しようと、

ヘラと一体型になった「シルキータッチチューブ」を開発しました。

手を汚さずにはラで塗りむらなく均一に塗れます。

そして、ホワイトアロマの香りは、まるでサロンに来ているような、香りを実感していただけます。

ムダ毛は、ずっと付き合っていかなくてはならないものだから

お肌に優しく手軽に使えるものを。

そうしてできた美容成分90%以上の薬用ノノモで、ぜひ毎日を気持ちよく過ごしてください。

